

明石市立大蔵中学校だより「2020年3月18日(第49号)」

書あり 師あり 友ありて



73回生が巣立ちました!

学校長 平田 高之

新型コロナウイルス感染症対策により、ご来賓の皆様、在校生、吹奏楽部の方もいない中でしたが、第73回卒業証書授与式を無事に行うことができました。重苦しい社会状況を吹き飛ばしてくれた73回生一人一人の素晴らしい晴れ姿でした。ほとんど練習時間がなかったにもかかわらず、合唱も大変素晴らしく言葉では言い表せない感動をもらえました。このような形による卒業式にご理解頂きました保護者をはじめ関係者の皆様にも改めて感謝申し上げます。参加できなかった1・2年生のため昨日の様子を写真で紹介します。



教育内容履修状況について

このことにつきましては、臨時休業期間中の3月6日にホームページで「学校だより第44号」でお知らせしましたが、臨時休業により授業時数の不足が生じたために、3月23日まで授業を実施したうえで、教科書が終了できなかった教科及び内容は以下の通りとなる予定です。該当部分につきましては、次年度当初に指導をしたうえで、2・3年生の内容に入っていきますのでご理解頂きますようお願いいたします。

	1年 残りそうな内容	2年 残りそうな内容
国語	文法 (テキスト P26-30)	
社会	地理 P132～ 歴史 P63～	5章3節②日清戦争 P176～P194
数学	資料の活用 P200-222	

南校舎屋根及び外壁工事の終了のお知らせ

昨年8月から工事が始まりましたが、周辺住民の皆様、明石高等学校の生徒の皆様にはご迷惑をおかけしました。特に、外壁を剥がす際には、大変大きな音が出たために、ご迷惑をおかけしました。また、生徒の皆さんにも不便をかけたこと、誠に申し訳ございません。

おかげさまで、屋根も外壁も真新しくなり、この17日に完工を迎えました。教育委員会及び工事関係者の皆様にご感謝するとともに、周辺住民の皆様に対しまして、本当に長い期間ご理解をご協力賜りましたことを感謝申し上げます。

本当にお世話になりました。誠にありがとうございました。

